

## 二本足

つげ幻象

金網の網目に空や薔薇芽ぐむ  
 末黒野のくぼみに大いなる光  
 理髪店の匂の父や入学す  
 花かへで額に重たき日照り雨  
 老いてなほ先輩多し初ざくら  
 つばくろや日時計に時定まらず  
 膝に春シヨール車内広告吹かれ  
 花冷や二度目は強く拭く眼鏡  
 朧夜の大地にそびえ二本足  
 ある朝の崖を迫り出す躑躅かな